

## 令和5年6月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	6	議席 番号	13	氏名	辻 村 岳 瑠 議員	1 / 1
発言項目				要 旨		答弁者
1	認知症に対する社会的処方箋について			<p>認知症になる人は増加しているが、現在その特効薬は存在していない。これに対し、地域資源を活用した社会的処方箋を取り入れることが注目されている。以下伺う。</p> <p>(1) 近年の高齢化に伴う認知症の課題に対する、これまでの市の取組を伺う。</p> <p>(2) 現在、認知症に対する特効薬は存在しないため、医療面だけに頼るのは限界がある。地域資源を社会的処方箋の施策として取り入れることについて、市の考えを伺う。</p> <p>(3) 地域の寄り合い処を認知症に対する社会的処方箋として処方できるよう介護保険事業に組み込むことは、認知症対策と寄り合い処の存続、さらには介護保険の保険料値上がりを抑制する効率的な施策になると考えるが、市の考えを伺う。</p>		市長 副市長 関係部長
2	カーブミラー設置制限による通学路の安全性について			<p>令和3年度の静岡県の道路別交通死亡事故は、私道や市町道で最も多い。事故防止のためカーブミラーを設置することは歩行者の安全面からも大変効果的であることから以下伺う。</p> <p>(1) 次の各箇所にカーブミラーを設置するのは誰が行い、その財源は何か。</p> <p>① 私道について。</p> <p>② 市道について。</p> <p>③ 私道から市道の交差点について。</p> <p>(2) 交通安全協力費でカーブミラーを設置する場合、地域住民の総意が必要である。カーブミラーの必要性について地域住民の総意とならず、設置に至らない交差点の安全性を確保するために、市はどのような対応をとるのか伺う。</p> <p>(3) 通学路の安全を確保することは市の役割であると考え、(2)の場合における交差点が通学路である場合のカーブミラーの設置について市の考えを伺う。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長
3	スズキ株式会社による合同会社富士山朝霧Biomassへの出資について			<p>(1) 合同会社富士山朝霧Biomassへの、自動車メーカーのスズキ株式会社による出資は、悩まされてきたふん尿処理問題を解決するチャンスである。官民連携の今後の取組を伺う。</p>		市長 副市長 関係部長